

令和6年10月25日

【巻頭言】

(理事長 野々村好三)

小中学校で使用される点字教科書の無償給与の制度がスタートしてからこの秋で丸20年となります。この間、図表の増加等に伴い、点訳者が費やす労力や時間も増えており、施設では従来の単価での製作が難しくなってきました。そうしたことも踏まえ、ここ2年ほどの間、本会では文科省と懇談を続けています。

他方、会員内部の状況の把握においては不十分な点があります。そこで今回、去る9月4日に「意見交換会」を持ちました。当日は文科省への事務手続きの流れを確認するとともに、1冊あたりのページ数や巻割りの出し方、巻数の変更、納品方法、教科書のデジタルデータの利用、片面・両面のいずれで製作するかなどについて情報交換を行いました。

今回は3施設・3団体にご参加いただきましたが、より幅広く状況を把握するため、アンケートの実施も検討しております。その際はご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【目次】

- 令和6年 第2回（通算39回）セミナーのご案内
- 故・込山光廣さんに感謝の気持ちを込めて
- 第4回 点字考案200年記念事業
シンポジウム「日本における点字普及の課題を考える」 開催のお知らせ
- 第3回 理事会報告

令和6年第2回（通算39回）セミナーのご案内 ～視覚障害児童・生徒の点字習得と指導方法について～

昨年、20年ぶりに改訂・発行された「点字学習指導の手引 令和5年改定版」。この書籍は、点字を習得する際の環境、配慮すべき点、学習プロセスなど、きめ細かな解説が書かれているほか、各教科別に点字で学ぶ際のポイントなどがまとめられた指導書です。

本セミナーでは、この書籍の執筆者の一人、坂井仁美氏をお招きし、執筆を担当された、主に点字学習指導の個所についてお話いただきます。

児童・生徒への点字学習指導のポイントを共有し、より良い点字教科書製作に結び付けていければと願っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 2024年11月30日（土）10：00～12：00
場 所 オンライン（Zoom）
テーマ 視覚障害児童・生徒の点字習得と指導方法について
（「点字学習指導の手引き」より）
講 師 坂井仁美氏（全国高等学校長協会入試点訳事業部）

プログラム

10：00 開会挨拶
10：10 講演 点字習得と指導方法について～「点字学習指導の手引き」から
11：30 質疑応答
11：55 まとめ、諸連絡など
12：00 閉会

対 象：本会会員、点字教科書・教材製作に携わっておられる方、関心のある方
定 員：80名（先着順）

参加費：会員無料、非会員1,000円

お申し込み・問い合わせ：11月15日（金）までに、氏名、所属、メールアドレスを下記宛てにお送りください。

info@kyotenren.org（本会代表アドレス：担当 藤下）

お申し込みから数日以内に返信メールをお送りいたします。

また、参加される皆様には、当日1週間前までに参加URL等のご連絡をメールでお送りします。

点字学習指導の手引（令和5年 改訂版）

著者名 文部科学省

ISBN978-4-86371-671-1

発売日 2023年10月25日発売

定価 2,420 円（本体 2,200 円＋税 10%）

*こちらから PDF データをダウンロードしていただくこともできます
点字学習指導の手引：文部科学省

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1340250_00010.htm

*また、サピエ会員の方は、点字データをダウンロードしていただけます。

故・込山光廣さんに感謝の気持ちを込めて

理事長 野々村好三

去る 8 月 6 日、本会や日盲社協の理事であった込山光廣さんが永眠されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

込山さんは、長年にわたって、働く視覚障害者を支えると共に教育環境の改善にも取り組まれ、また、点字の世界を大きく広げてくださいました。

本会では 2007 年に理事に就任すると共に、事務局長を歴任、屋台骨として活動を支えてくださいました。本会事務局が日本点字図書館から離れる際には、今後の在り方について理事の間で議論を深めましたが、込山さんは点字教科書の安定的な供給のため、NPO としての存続の必要性を解いてくださり、現在の本会の形が出来上がりました。穏やかな語りと強い信念をもって、いつも温かく接して下さったことが印象的です。2010 年の名古屋にて開催の教点連セミナーの後、名古屋ライトハウスの片岡好亀賞ご受賞のお祝い会を開いたことも懐かしく思い出されます。

これまでの長きにわたるご尽力に心より感謝申し上げます。込山光廣さん、本当にありがとうございました。在りし日を偲び、安らかなご永眠をお祈りいたします。

第 4 回 点字考案 200 年記念事業 シンポジウム「日本における点字普及の課題を考える」 開催のお知らせ

ルイ・ブライユが 6 点点字を考案してから 2025 年で 200 年を迎える。この節目の年に向けて、点字の現代的意義を再確認するとともに、今後の可能性を広げるための研究・開発等を推進することを目的とする。

今回は、「日本における点字普及の意義を考える」をテーマに、点図の理解、ピンディスプレイ端末の活用方法とともに、点字学習の視点から点字の今後について考える。

【日時】2024年11月1日（金）10：30～12：30

【会場】すみだ産業会館（サイトワールド2024）9階 第1・第2会議室

〒130-0022 東京都墨田区江東橋三丁目9番10号

墨田区・丸井共同開発ビル

最寄り駅 JR東日本・東京メトロ「錦糸町駅」

【テーマ】「日本における点字普及の課題を考える」

【主催】点字考案200年記念事業推進委員会

構成団体

- 1) 社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合
- 2) 社会福祉法人 日本盲人福祉委員会
- 3) 社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会
- 4) 特定非営利活動法人 日本点字普及協会
- 5) 特定非営利活動法人 全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会
- 6) 日本点字委員会

【後援（予定）】

毎日新聞社点字毎日

全国盲学校長会

特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会

特定非営利活動法人 日本点字技能師協会

【定員】会場参加80名（※先着順）

【参加費】無料

【お問い合わせ先】

点字考案200年記念事業推進委員会事務局

〒169-8664 東京都新宿区西早稲田2-18-2 日本視覚障害者センター内

電話 03-3200-0011（平日9：00～17：00）

メール tenjikouan200@jfb.jp

【第3回 理事会報告】

【日時】2024年8月17日 9：30～12：00

【場所】オンライン

【参加者】池村、加藤、川本、鈴、野々村、藤下、山本、奥野

1. 込山さんのご逝去について

8月6日に当会理事の込山光廣さんがご逝去された。会から弔電をお送りした。

理事の登記変更、ホームページの理事・役員名簿の変更を行い、会員名簿から削除する。

次号の教点連ニュースに追悼記事を掲載する。

事務手続きの処理について、ご遺族に感謝の意を込めて手紙でご報告する。

2. 会計について

全体的に今年度の会費納入状況を確認した方が良い

3. 点字考案 200 年記念実行委員会の報告について

昨年アメリカで開催されたカンファレンス参加報告を 7 月 20 日（土）に大阪の会場としてオンライン併用で行った。

今年 11 月のサイトワールドでもシンポジウムを開催する。

来年の大阪・関西万博 2025 に毎日新聞社を介して協力する予定。

4. 日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会からの協力依頼について

自主的に取り組める障害者スポーツを普及させるための調査として、地域の学校で学んでいる児童生徒にもスポーツに関するアンケートを取りたいとのこと。→会員 ML にアンケート協力依頼を流す。

5. 会員同士の意見交換会について

意見交換会で取り上げる内容：

- ①手続きの流れ
- ②教科書を点訳する際、片面か両面か
- ③巻数・ページ設定について
- ④見積もり算出方法について
- ⑤デジタルデータを利用しているかどうか。

6. 次回のセミナーについて

11 月 30 日（土）に「点字学習指導の手引 令和 5 年改訂版」の中の点字学習指導について取り上げる

テーマ 「点訳者に対して、視覚障害児童・生徒の点字の学びについて」

7. 「教点連ニュース No.46」発行スケジュールについて確認

8. ホームページの更新について報告

すでに、エクセルデータにした貸借対照表を貼り付け、同じ内容の PDF データもアップした。

次回の理事会は、11 月 16 日（土）9：30 から オンラインで予定

発行日：令和6年10月25日

発行所：NPO 法人全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会

ホームページ：<http://kyotenren.web.fc2.com/>

発行人：野々村 好三

ニュース発送元：（社福）名古屋ライトハウス法人本部

〒466-0855

名古屋市昭和区川名本町1丁目2番地

本会 E-mail：info@kyotenren.org

振込口座番号：00180-7-262151

口座名義：全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会